



## 地産地消へのこだわり

～安心・安全な食品提供を目指して～

株式会社渡辺畜産 代表取締役社長  
一般社団法人日本食肉協会山梨県支部 副会長  
山梨県中小企業団体青年中央会 副会長 渡辺 重也 氏

当社は昭和45年に創業、「地産地消」にこだわり、地元農家と連携し甲州牛、甲州ワインビーフ、富士桜ポークなど山梨ならではの美味しいお肉の提供に努めています。当社は自社工場ですべて300頭余りの牛と豚を加工しています。お客様に最高のお肉が届くよう、牛や豚を厳選できる目利きの買い付け職人や無駄のない加工によりおいしいお肉を提供できる加工職人などの育成に努めています。飲食業者向けには、骨付きの肉や必要部位などを要望ごとに加工し納品できる体制をとっています。また、4つの直営店「肉の渡辺」では、県内で生産されている9割以上の種類の肉を取り揃え、地産地消にこだわった販売に取り組んでいます。

食肉業界では「安心・安全な食肉提供」が第一に求められています。協会では、会員間の情報共有、安心・安全な食肉の提供のための研修

会などを行っています。また、県民の日をはじめ様々なイベントに出店し、地元の美味しいお肉の販売にあわせて食品表示に対するPR活動、消費者アンケートなどの調査を行い、業界の地位向上のための活動も続けています。

青年部は青年中央会に加入し、中小企業に共通する経営課題である事業承継や人材育成のために講習会などへの参加の他、業種を超えたネットワークづくりのための交流事業にも積極的に参加しています。これから続く難しい経営環境の中で、若い人材が連携して課題解決に向かっていくことが必要だと思えます。協会でも若手経営者や後継者が力をあわせて人材育成などの取り組みを行っていきます。また、青年中央会へ加入されていない青年部、各業界の若手経営者の皆様にも青年中央会に加入していただき、自社のため、業界のため、山梨のために一緒に頑張りましょう。